

要請番号 (JL56917B10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G183 幼児教育		個別	交替 5代目	2年	・ 2018/1 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

初等教育事務所

2) 配属機関名 (日本語)

オー・ンカム県初等教育事務所

3) 任地 (西部州オー・ンカム県バファン市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本の無償資金協力により建設された小学校も同事務所が管轄している。

県事務所が管轄する学校数、小学校186校、幼稚園131園

配属先の年間予算は約 900万円、職員数15名。環境教育1名のJV(青年海外協力隊)が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JV(青年海外協力隊)が国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任者に引続き下記の業務を実施し、定着することが期待され3代目の要請となる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。

1. 現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。
2. 授業の効果を高めるための自作教具等の提案。
3. 授業研究会・研修会の企画実施。
4. 他の幼児教育等のJV(青年海外協力隊)と協力して活動の効果・向上を目指す。
5. 手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板・机・椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

県事務所長:女性40代

教育顧問:女性50代

視学官:男性40代

活動先幼稚園6カ所

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（幼稚園教諭）
（保育士（幼児クラス経験有））

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：研修会の開催があるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～33℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】